

プレスリリース

2010年12月

TechnoPharm 2011 ではクリーンルーム技術が焦点に

- ・クリーンルーム会議：APV と CONCEPT HEIDELBERG が共同研修フォーラムを開催
- ・クリーンルーム村：クリーンルーム技術と無菌技術とを一堂に集めた特別展示エリア

TechnoPharm 2011 はクリーンルーム技術に重点を置く。この技術なしにはどの製薬工程も立ち行かない。すでに公表されたクリーンルーム村に加え、APV（製薬技術協会）と CONCEPT HEIDELBERG（製薬の品質管理と医薬品の安全性の分野での教育・情報サービスでは欧州で大手）は、公式のクリーンルーム会議を開催する。

クリーンルーム技術は、製薬やバイオ薬品業界ではキーテクノロジーである。この技術は非常に高い要求が求められるために、常に高度な革新力と革新のサイクルが短いのが特徴であり、そのために、設計者や装置メーカー、オペレーターにとっては常に挑戦である。この技術は TechnoPharm の定番の一つであったが、2011 年は明確にそれを前面に打ち出す。見本市では今後、多数のプログラムの中で特にクリーンルーム村とクリーンルーム会議に注力する。「クリーンルーム技術は製薬業界では基本的に使用するものであり、APV と CONCEPT HEIDELBERG が共同でこの重要なテーマを新たなコンセプトで次回見本市に取り上げることを我々も嬉しく思う」とニュルンベルクメッセのプロジェクトマネージャーは語った。